



学校教育目標「大らかに つよく かしこく」

大塚小だより

～大塚小学校の6つのじまん～
なかよし、歌声、元気、そうじ、あいさつ、読書

令和元年度 10月号
令和元年 10月 1日
川越市立大塚小学校
〒350-1129
川越市大塚2丁目10番地1
電話 049-245-2929



水曜日の運動タイムは、学級ごとの集団走のあと、自分のペースでしっかり走ります。

考えて、学ぶ 実りの多い秋に

校長 遠藤 千絵



先日の学校公開日には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございます。子供たちの生き生きと頑張る姿をご覧いただけたものと思っております。

さて、早くも令和元年度の前半が終わり、後半に突入しました。私が教室訪問をすると、どの学級でも、子供たちは先生の話をよく聞いて、真剣に学習に向かう姿が見られます。また、先生方も黒板に“めあて”や“課題”を書いて、この時間に「何を学ぶか」を分かりやすく示したり、みんなで考えたり話し合ったりしやすいように、掲示物を準備したり、ICT機器で教材を写したりと工夫しています。その際、先生と子供たちの対話の様子や子供たちの表情を見るのが好きで、私は教室内の様々な角度から見るようにしています。先生の一言一言に《うん、うん》とうなずく子、先生の問いかけに《私は、こう思う》と発表する子、友達の発言を聞いて、《同じだ》とにっこりする子や《いや、ちがう》と少し困って考える子、ノートとにらめっこしてから《なるほど》と書き進める子。こうした様子を見ると、子供たちが一生懸命に、考えて学んでいるなど感じます。これらは、自分事として物事について考え、一人一人が知識や技能を身に付けていくために大切な過程だと思います。また、個人で考えたことを他の人に伝えたり、相手の思いを受け止めたりするなど、本校では対話的な学びも大切にしています。一方で、今年度実施した全国や県の学力調査結果によると、本校児童は設問に対して無回答率がやや高い傾向であることが分かりました。“教室はまちがえるところ”からスタートし、まちがいから学ぶこと、最後まであきらめないで考えること等ができるよう、みんなの学びの場として落ち着いた学習環境を整えていきたいと思っております。引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

話は変わりますが、秋は1年のうちで最も過ごしやすく「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」とも言われます。スポーツと言えば、現在、ラグビーワールドカップが日本各地で開催されています。その中でも日本チームの試合に臨む姿は素晴らしいもので、多くの人々の心を揺さぶったに違いありません。「練習と準備」を大切に、全員が“できる”と信じて対戦して勝利した試合後のインタビューは清々しいものでした。目標をもってそれに向かって努力することは、大変なことだけれども、自信につながっていくのだと教えられた一瞬でした。

校長室で仕事をしていると、音楽室から子供たちの歌声や楽器の音が聴こえてきます。今月の校内音楽会に向けて、どの学年も熱心に練習しています。これからも「練習と準備」を大切に、実りの多い秋にしてまいります。10月26日(土)の学校公開日にもたくさんの保護者・地域の皆様にご来校いただきますようお願いいたします。

